

京葉工場

1. 事業概要

住所	〒273-0018 千葉県船橋市栄町2丁目16番1号 (流通加工センター) 〒273-0014 千葉県船橋市高瀬町30番地		
	本工場	524名	(H29.4.1現在)
従業員数 (協力会社)	流通加工センター	60名	(H29.4.1現在)
	敷地面積	本工場	30.1万㎡
		流通加工センター	4.5万㎡
事業内容	本工場:ダクタイル鋳鉄管の製造 流通加工センター:製品置場・物流基地		
主要製品	 ダクタイル鋳鉄管(直管)		



工場変遷(沿革)

船橋 1960年 船橋工場を新設 1963年 ダクタイル管製造開始	市川 1967年 スパイラル鋼管生産開始 1972年 クボタ市川工場となる
京葉 ↓ 2002年 両工場を統合し、京葉工場に改称 (船橋事業所・市川事業所) 2011年 行徳加工センターを閉鎖し、その機能を市川事業所及び 流通加工センターに移管 2017年 京葉工場より市川工場(新設)が独立、 「鋼管製造部」を廃止し、その機能を 「市川工場」(本拠:市川工場)に移管	← ↓ 市川

2.環境・労働安全衛生方針

京葉工場 環境・労働安全衛生方針

- 1)環境マネジメントシステム(ISO 14001)並びに労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS 18001)を確立・維持し、ダクタイル鋳鉄管・ダクタイル鋳鉄異形管及び付属品、スパイラル鋼管の製造において、環境の保全と労働安全衛生に配慮した企業活動を実施します。
- 2)国、地方自治体等の規制及び工場が同意したその他の要求事項を遵守することに努めます。
- 3)原材料の購入から製造、出荷に至る生産活動、製品及び付帯するサービスの各段階において汚染の予防に努めます。また、環境マネジメントシステムを継続的に改善することによって、生産方法の改善、使用原料の見直し等を図り、長期的で幅広い観点から環境負荷の継続的改善に努めます。
- 4)クボタには人命を犠牲にしてまで遂行しなければならない業務は存在しません。「安全最優先」の風土を醸成するために、傷害及び疾病の予防を含む労働安全衛生マネジメントシステムを継続的に改善することによって、労働安全衛生パフォーマンスの向上と継続的改善に努めます。
- 5)本方針を実践するための具体的な目標及び施策を策定し、その実施状況を定期的に評価し、見直しを行うことに努めます。
- 6)この方針を工場の全従業員及び来訪者・利害関係者に周知させると共に、環境保全と労働安全衛生に対する意識の高揚に努めます。
- 7)地域での環境保全活動並びに労働安全衛生活動への参画、支援に積極的に取り組み、地域との共生に努めます。またこの方針は公表します。

2017年1月1日 京葉工場長

ISO認証取得状況

京葉工場はISO 14001の認証を1998年7月に取得しました。国内の鉄管メーカーとして、また、船橋市内の事業所として最初の認証取得でした。

さらに、京葉工場は、既にISO 9001(品質)の認証を1994年2月に取得しており、2002年12月には、OHSAS18001(安全衛生)の認証を取得しました。

2010年5月には、クボタグループの環境保全への取り組みについて、「エコ・ファースト企業」として認定されました。「エコ・ファースト制度」は、環境保全に関する業界トップランナー企業の行動を促進していくために、企業が環境大臣に対して自らの環境保全に関する取り組みを約束し、その目標や実現のための取り組みが、業界のトップランナーとしての先進性を有すると判断される場合、「エコ・ファースト企業」として認定する制度です。

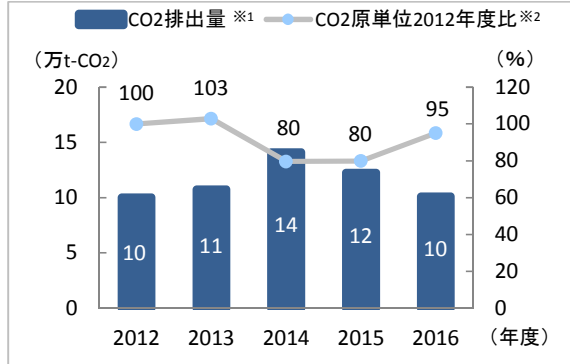
2016年12月には2015年版への移行審査を終え、2017年2月にISO14001:2015への移行を完了しました。

京葉工場

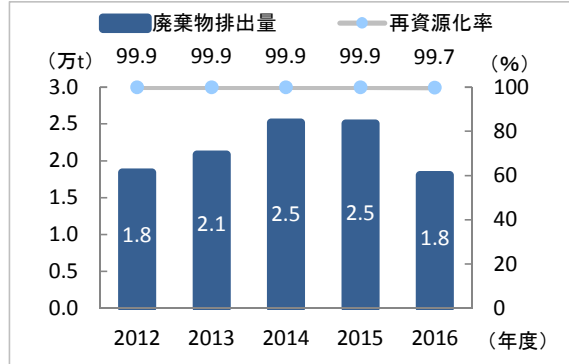
3.環境パフォーマンス

(1) 主要な環境指標の推移

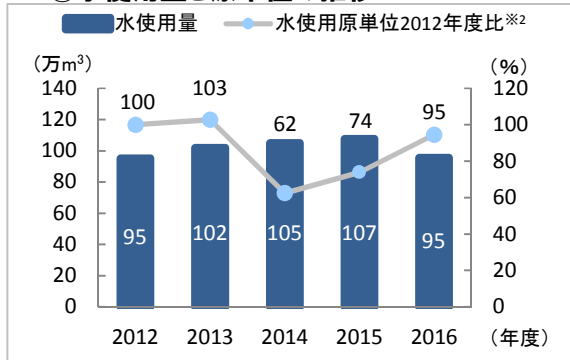
① CO2排出量と原単位の推移



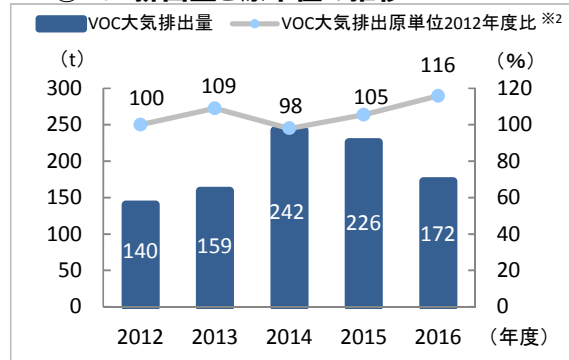
② 廃棄物排出量と再資源化率の推移



③ 水使用量と原単位の推移



④ VOC排出量と原単位の推移



※1 CO2排出量はエネルギー起源のCO2排出量です。エネルギー起源CO2の算定において、電気は排出係数は各年度の値を使用します。

※2 2012年度における生産トン数あたりの排出量(または使用量)を100とした場合の指数

※3 報告対象期間:2012-2015年度は4月1日から翌年3月31日の集計、2016年度は1月1日から12月31日の集計

(2) PRTR法対象物質集計結果(2016年1月~12月)

事業所名称	政令No.	物質名称	排出量				移動量	
			大気	公共用水域	土壌	自社埋立	下水道	場外移動
船橋	53	エチルベンゼン	27,892	0.0	0.0	0.0	0.0	560
	80	キシレン	39,525	0.0	0.0	0.0	0.0	777
	87	クロム及び3価クロム化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	277	トリエチルアミン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	296	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	2,122	0.0	0.0	0.0	0.0	20
	297	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	1,258	0.0	0.0	0.0	0.0	16.3
	300	トルエン	72,620	0.0	0.0	0.0	0.0	1,180
	305	鉛化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	308	ニッケル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22
	349	フェノール	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	354	フタル酸ジ-n-ブチル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	105.4
	412	マンガン及びその化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75,714
	448	メチレンビス(4, 1-フェニレン) = ジイソシアネート	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
流通加工センター	53	エチルベンゼン	4,980	0.0	0.0	0.0	0.0	102
	80	キシレン	19,063	0.0	0.0	0.0	0.0	389
	300	トルエン	4,848	0.0	0.0	0.0	0.0	99

※ 拠点ごとの年間取扱量が1t(特定第1種は0.5t)以上の物質について集計

京葉工場

4. サイトデータ(2016年1月～12月の実績)

INPUT

エネルギー使用量	原油換算 KL	33,978
水使用量	万m ³	95.4

OUTPUT

エネルギー起源CO ₂ 排出量	t-CO ₂	101,178
----------------------------	-------------------	---------

排出ガス	主要ばい煙発生施設		溶解炉		
	項目	単位	規制内容	規制値	測定値
SOx	m ³ N/h		総量規制	39.8	6.9
NOx	m ³ N/h		総量規制	26.7	3.6
ばいじん	g/m ³ N		濃度規制	0.1	0.002

排水量	公共用水域	万m ³	128.9
	下水道	万m ³	—
汚濁負荷量	COD	t/年	5.2
	窒素	t/年	3.2
	りん	t/年	0.036

排水	放流先	項目	単位	末端排水口	
				規制値	測定値
公共用水域		pH	最小値, 最大値	5.0～9.0	6.6, 7.8
		BOD	mg/ℓ	—	—
		COD	mg/ℓ	20	4
		窒素	mg/ℓ	20	3
		りん	mg/ℓ	2	0.04
		六価クロム	mg/ℓ	0.05	0.02
		鉛	mg/ℓ	0.1	0.01
		COD総量規制値	kg/日	110.5	19.2
		窒素総量規制値	kg/日	114.7	10.3
		りん総量規制値	kg/日	11.65	0.18
		下水道		pH	最小値, 最大値
BOD	mg/ℓ			—	—
COD	mg/ℓ			—	—
SS	mg/ℓ			—	—

廃棄物排出量	t	18,053
再資源化率	%	99.7

VOC排出量	t	172
--------	---	-----

5.環境コミュニケーション

☆地域の美化活動に積極的に取り組んでいます。

- ・クリーン作戦(毎月1回実施)
船橋工場(栄町)と流通加工センター(高瀬町)周辺の清掃を実施
- ・クボタeデー
JR船橋駅南口市民文化ホールから京葉工場間の清掃を実施
- ・三番瀬周辺での清掃活動
船橋市環境部が主導する三番瀬の清掃活動に参加



クリーン作戦



クボタeデー

☆環境に関する取組を紹介しています。

- ・ふなばし環境フェア(1回/年)
2016年6月11日(土)に船橋市で開催された「ふなばし環境フェア」へ出展し、パネル展示及び説明を行い、京葉工場の環境への取組事例を紹介

